

平成 29 年度フェアプレイスクール実施要項

1. 事業名

平成 29 年度フェアプレイスクール

2. 目的

「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンに理解のあるトップアスリート・元トップアスリートを小・中学校へ派遣し、フェアプレイの精神を広めるとともに今年度実施予定の「日本フェアプレイ大賞 2018」の応募促進、フェアプレイ宣言者の増加を図る。

3. 派遣講師

トップアスリート、元トップアスリート

※諸条件により調整

4. 内容

所要時間 90 分程度を想定。

<プログラム>

① 前半：フェアプレイ講義（45 分程度）

・フェアプレイエピソード作文の発表

スポーツ現場において体験した、感じた、見たフェアプレイエピソードを基に事前に作成した作文を代表児童・生徒が発表。

※課題作文は日本フェアプレイ大賞 2018 応募対象作品

・講師によるフェアプレイ講義

講師の体験を基にフェアプレイの大切さを伝える。

② 後半：スポーツ体験授業（45 分程度）

5. 実施回数

15 回（予定）

6. 実施時期

平成 29 年 6 月～平成 29 年 12 月（予定）

7. 募集対象

全国の小・中学校

※体協スポーツニュース 5 月号に募集用紙を同梱

8. 応募条件

フェアプレイエピソード作文の事前作成

9. 応募期間

平成 29 年 5 月 8 日（月）から平成 29 年 6 月 2 日（金）

10. 応募方法

- ① 5 月 8 日発行の体協ニュースに同封の申込用紙により FAX にて申し込み。
- ② 特設ページの応募フォームにて WEB 申し込み。

11. 実施校の決定

日程および地域のバランス等を考慮の上、決定する。